

# ヤマザクラ通信

vol.25

ヤマザクラ課（ヤマザクラグループ）

（☎58151111・75131111 内線1321・1322）

## 桜守養成講座が開催

市では「ヤマザクラと市民の幸せが咲くまち桜川」を目標に掲げ、まちづくりを進めています。

この講座は、全4回の開催を予定しており55万本の山桜が自生する美しい景観を守り、伝え、広めるための地域活動を行う桜守の養成を目的とし、昨年12月12日に第1回の講座が開催されました。

講師には、日本花の会特任研究員である和田博幸氏を迎え、サクラの基礎知識についての講座やフィールドワークを通し、市の山桜の魅力や大切さを学ぶことができます。特別な知識は不要で、第2回講座からの参加も可能です。

## 第2回桜守養成講座

桜川のサクラや山桜などについて学びたい方は、ぜひご応募ください。

詳細などは、決まり次第ホームページなどでお知らせします。



桜川のサクラホームページ

■問合先／櫻川保勝会磯部  
（☎029617512838）



サクラや山桜の魅力を学ぶ

## 絵本「さくらがわ市のたからもの」

### 凸版印刷と大塚市長が対談



絵本「さくらがわ市のたからもの」

12月15日、市で制作した絵本「さくらがわ市のたからもの」に関する対談が、作成に協力いただいた凸版印刷株式会社の林部浩之さんとイラストを担当した近藤亜希子さんと、大塚市長で行われました。この絵本は「西の吉野、東の桜川」と称された桜川市の貴重な地域資源である山桜の魅力や小学校低学年の児童および保護者に伝え「住み続けたい」「将来は戻りたい」という地域への愛着の醸成を図ることを目的に作成されたものです。

絵本には、自生する山桜の壮かさや色彩にこだわったイラストが描かれています。

また、色彩は山桜のそれぞれ違う個性を持つ特徴と緑の山々とのパッチワークがパステルカラーで表現されています。

対談のなかで、林部さんは「巻末には山桜の歴史や、植物としての特長、保全活用計画にも触れましたので、小学校低学年の保護者の方々にも有益な情報が詰まっています」と話し、大塚市長は「読んで人が山桜の価値を認識し、保全意識が芽生える。そんなきっかけをこれからも作っていききたいと思っています」と話していました。

市では、今後も山桜の魅力を伝える活動を行っていきます。対談の詳細は、ホームページをご覧ください。



絵本へ込めた山桜への思いを対談  
(左から) 近藤さん、大塚市長、林部さん

## 【検針員】桜川市内の水道メーター検針スタッフ大募集！

- ◆家事や子育てとの両立が可能です。WワークOK！
- ◆桜川市水道事業 業務受託会社で安定・安心の職場
- ◆30代～60代の男女が長期活躍中！

- 【資格】 未経験者歓迎！親切丁寧に教えます。
- 【待遇】 検針に必要な備品は貸与します。
- 【応募】 「桜川市水道お客さまセンター」までお気軽にご連絡ください。

- 【仕事】 桜川市内の各家庭をまわり、水道メーターを検針するお仕事です。ハンディターミナルに数字を入力し、お知らせ票をポストに投函する簡単な作業です。
- 【時間】 奇数月（隔月）21日～末日の間で、実働5～8日前後 8:30～17:00の間で5時間程度（直行直帰可）  
★ライフスタイルに合わせて仕事時間の調整可★
- 【報酬】 隔月40,000円～90,000円以上（担当する検針件数による）



桜川市水道事業 業務受託会社  
株式会社 両毛ビジネスサポート  
桜川市水道お客さまセンター  
【連絡先】 桜川市役所真壁庁舎水道課内  
0296-55-3112 採用担当まで  
(受付時間：(平日) 8:30～17:00)